

「失われた街」模型復元プロジェクト

「ふるさと」の記憶」模型展

大川地区

11/19 (金)

▶ 11/26 (金)

大川震災伝承館
参加無料

未来へ繋ぐ、まちの記憶

釜谷 / 間垣 / 尾崎 / 長面地区

1/500の復元模型を展示します

石巻市大川地区のみなさんと制作した地域再現模型を展示します。
7月にオープンした石巻市震災遺構大川小学校(旧大川小)内で初めて、
長面/尾崎の模型を展示します。駐車場わきプレハブ施設の釜石/間垣の
模型と合わせて、模型に再現された故郷の風景をご覧ください

「ふるさとの記憶」模型展 in 大川地区

「記憶の街ワークショップ」は、地域を再現した白い模型に住民の方々にヒアリングを行いながら色を塗り、記憶や思い出の旗を刺し、街の記憶の再生を目指すプロジェクトです。大川地区では2016年11月から計6回のワークショップを開き、4集落の模型が完成しました。この夏オープンした大川小学校震災以降内の伝承館に長面/尾崎の模型を展示するとともに、皆さまの思い出を集めたデジタルアーカイブをご覧ください。

街の記憶を風化させないために

【開催日程】 11/19(金) ▶ 11/26(金) 【会場マップ】

模型展示

・長面 / 尾崎地区模型、デジタルアーカイブ

会場：大川震災伝承館

所在地：石巻市釜谷字葦島 94 番地

石巻市震災遺構 大川小学校内

※11/24(水)は休館日、最終日は 16:00 まで

・釜谷 / 間垣地区模型

会場：「ふるさとの記憶」模型展示施設

所在地：石巻市釜谷字新町裏 3 番地

石巻市震災遺構 大川小学校内

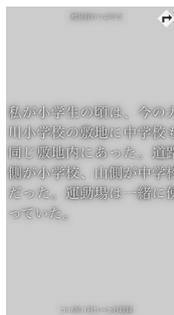
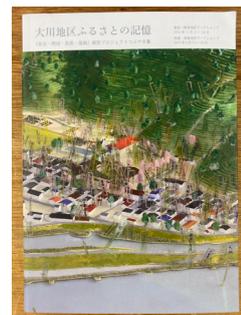
※11/21(日)~11/25(木)は修復を行います



「記憶の街」デジタルアーカイブ&記録集

会場ではワークショップでお寄せいただいた思い出を集めた大川地区「記憶の街」デジタルアーカイブとAR(拡張現実)アプリ、大川地区「ふるさとの記憶」記録集もご覧いただけます。

デジタルアーカイブとARアプリは、渡邊英徳・東京大学教授が制作し、iPhone や iPad で震災前の地域の様子を確認しながら現地を歩いたり、ご自宅のパソコンでご覧いただくこともできます。記録集『大川地区 ふるさとの記憶』は2016年から2018年までの4回のワークショップでお話いただいた「ふるさとの記憶」と模型制作の記録が320ページの本になっています。



詳細はこちら

デジタルアーカイブ



ARアプリ
(iOSのみ)



記録集『大川地区
ふるさとの記憶』



主催 | 大川地区「記憶の街」模型復元プロジェクト実行委員会

助成 | 石巻市「心の復興」事業

協力 | 「失われた街」模型復元プロジェクト実行委員会

協賛 | ダウ化学工業株式会社

模型製作 | 神戸大学 槻橋研究室 / 名古屋市立大学 久野研究室 / 愛知淑徳大学都市環境デザイン専修学生有志 + 清水裕二
ゼミ + 水谷夏樹 / 東北工業大学学生有志団体 colors 有志 + 建築学科学学生有志 + 福屋研究室

お問合せ | 090-7330-3311(長面浦はまなすカフェ) / 090-7061-8537(釜谷 阿部良助) / 090-1497-2111(谷地 大槻幹夫)